

令和5年度事業計画

はあと平針(生活介護)

1. 運営方針

利用者個々の状況に応じ、日々の生活習慣の確立や社会との関わりを視野に入れた支援を行います。また、新型コロナウイルス感染症について、国の動向を見極めつつ、引き続き感染防止対策を講じるとともに、権利擁護の取り組みを推進し、利用者が安全に、かつ、安心して福祉サービスを利用できるよう努めます。

2. 事業の内容

(1) 生産活動の提供

ゴミ袋セット作業	名古屋市指定ゴミ袋をパッケージした粗品作り	自主作業
プラスチック組付作業	プラスチック部品の組付け	受託作業
ガス部品組付作業	ガス部品の組付け	
環境整備活動	公園の清掃活動	

(2) 余暇活動の提供

音楽活動	創作活動※	園芸活動	クッキング
ドライブ	軽スポーツ※	ウォーキング	

※ 外部講師を招き、活動の充実を図ります。

(3) 健康管理

ア 毎月1回の体重測定の実施

イ 年間2回の健康診断(尿検査(6月・11月)・内科検診(6月または11月))の実施

(4) 食事の提供、四季の行事やレクリエーション等の実施

3. 重点目標

(1) 感染症・災害への対策

BCP(業務継続計画)の周知・共有を図り、所内会議や研修・訓練を実施することにより、平常時の対策を講じるとともに、感染症や自然災害が発生したときに、被害を防止・抑制し、業務を継続できるように努めます。

(2) 権利擁護の推進

利用者一人ひとりの意思の形成・表出を支援し、また、「虐待防止及び身体拘束等の適正化のための指針」に基づき、委員会を中心に虐待防止等の活動や研修を推し進め、利用者の権利を擁護します。

(3) 多様な日中活動の機会の提供と支援

日中活動の機会にあたっては、利用者一人ひとりのニーズをできるだけ反映できるように努め、利用者が活動にかかわる際には、障害特性を十分に踏まえた支援を行います。

(4) 生活習慣に関する支援

利用者の心身の健康維持・増進を図り、本人の日常生活における身辺処理能力の維持・向上をはじめ、様々な生活習慣の確立をめざした支援を行います。

(5) 社会参加に関する支援

利用者個々が必要とするコミュニケーション支援を行いながら、事業所内外における様々な活動を通じて、社会との接点を持ち、対人関係、環境適応に関する調整等により、社会的自立につながる支援を行います。

4. 事業所運営

(1) 利用者数 定員 40 名、現員 35 名(令和 5 年 3 月 1 日現在)

(2) 職員体制(令和 5 年 3 月 1 日現在) ()内は非常勤

管理者 ※	サービス管理責任者	生活支援員	看護職員	嘱託医	事務員	計
(1)	1	5 (6)	(1)	(1)	1	7 (9)

※ 管理者は、みーる平針の管理者を兼務
※

(3) プログラム一覧

令和 5 年度予定

	月	火	水	木	金
A	作業	作業	作業	作業	作業
B	作業 ウォーキング (速) 音楽	作業 ウォーキング (速) 音楽	作業 ウォーキング (速) 創作	作業 ウォーキング (速) 音楽	作業 ウォーキング (速) 軽スポーツ
お昼休憩					
C	作業 ウォーキング (遅) 創作	作業 ウォーキング (遅) 軽スポーツ	作業 ウォーキング (遅) クッキング	作業 創作 軽スポーツ	作業 ウォーキング (遅) クッキング
D	作業 音楽 ドライブ	作業 園芸 軽スポーツ	作業 ドライブ クッキング	作業 ウォーキング (遅) 軽スポーツ	作業 園芸 クッキング

※ 外部講師を招いて「パンフラワー」や「体操」を定期的に行っています。

※ 個々でプログラムを選択していただけます。

(4) 年間計画

※新型コロナウイルス感染症の状況を見て、中止または代替行事となる可能性あり

月	行事	防災計画	その他
4月	花見	防災対策会議① 定期点検①	
5月	デイキャンプ	防災避難訓練(地震想定)	感染対策会議①
5月～6月	小グループ社会見学		虐待防止及び 身体拘束等適正化委員会 ハラスメント防止委員会
7月	夏のお楽しみ会	防災避難訓練(火災想定) 自主点検①	
8月	法人夏祭り	建物自主点検(敷地内含む)	ケース検討会議
9月		防災対策会議② 情報伝達訓練 防災避難訓練(地震想定)	個別面談
10月	バスハイク	定期点検②	
11月	交流フェスティバル	防火総合訓練	感染対策会議②
12月	クリスマスランチ会		
1月	はたちの祝い	防災避難訓練(火災想定)	
2月～3月	梅見	自主点検②	ケース検討会議 個別面談

※毎月、工賃支給日にティータイムを行います。

かき氷会、焼き芋会をティータイム内で実施します。

※随時、利用体験実習及びボランティアを希望する者の受入れを行います。

(5) 広報活動・地域との連携

ア 当法人ホームページや、事業所の紹介パンフレット及び屋外掲示板を通じて、地域社会に広く当事業所の理念と活動内容を伝えていきます。

イ 事業所の活動紹介として季刊誌の発行(年4回)を行います。

ウ 地域住民や福祉関連団体との交流の場にも積極的に参加し、地域におけるネットワーク作りにも取り組んでいきます。

◎天白区障害者自立支援連絡協議会における福祉関連団体等との交流

◎「ふれ愛ネット天白」の活動における地域の福祉事業所との連携

(6) 設備・営繕関係

- ・ 汚損しているソファまたはソファカバーの買い替え
- ・ 劣化している壁紙の張り替え
- ・ 樹木の剪定